

「六次産業化」を考えるシンポジウム（連続講座 コラボ企画）

『農』の六次産業化シンポジウム(第4回)&農楽マッチ勉強会(第26回)
～2つのNPO共催セミナー～

日本都市農村交流ネットワーク協会は、第1回～第3回シンポジウムでそれぞれ40名を超える参加者を迎え、実践的な事例報告をいただき、活発な討議を行なっております。これは一昨年12月9日、当協会の副理事長である高橋信正編著「『農』の付加価値を高める六次産業化の実践」（筑波書房）の出版にともない、「六次産業化を考える」テーマで、連続講座（今回は第4回）企画で開催しています。他方、「農楽マッチ勉強会」は、農業や食に対して想いのある方、活動している方を応援するためにセミナー形式で勉強会を行っており今回26回目にあたります。

この2つのNPO法人が共催し、現在注目をあびている六次産業化に取りくんでいる農業組織の実践事例を深め、学びの場としてシンポジウムを開催いたします。

【開催日】 2015年3月21日（土）午後1時30分～5時、終了後、夕食懇親会

【会場】 大阪市：新梅田研修センター（大阪市福島区福島6-22-20）大阪駅よりシャトルバスがでます。◎詳細は「裏面」地図をご覧ください

企画次第

I 開会のあいさつ NPO法人日本都市農村交流ネットワーク協会 理事長 河村 律子 NPO法人農楽マッチ勉強会 理事長 山本 文則
来賓のあいさつ 京都府

II 講演会

講師紹介と講演趣旨 高橋信正（NPO法人日本都市農村交流ネットワーク協会 副理事長）

- 1) 「都市型酪農の六次化の実践—神戸市弓削牧場の実践」 講師 高田 理（神戸大学農学部教授）
- 2) 「山口農園の六次産業化の実践」 講師 山口貴義（奈良県宇陀市の山口農園社長）
- 3) 「農業の業態革命 六次産業化をこえて意識生産の農業へ」 講師 丸一 浩（奈良県宇陀市“類農園”前農場責任者）

三講演とも時代の先端を行く六次産業化を実践している事例紹介です。

III 意見交換・質問、まとめ、閉会あいさつ 尾松数憲（NPO法人日本都市農村交流ネットワーク協会 副理事長）

【参加費及び定員】 参加費 1,000円、学生 500円（講座運営費、資料代、会場費等） 定員 50名、

【問い合わせ】 NPO法人日本都市農村交流ネットワーク協会事務局 080-3853-5682 吹田知久・農楽マッチ勉強会事務局：山本文則 090-3443-9588

○夕食交流・懇親会 参加費 4000円 ○申し込み要綱は裏面にあります

（主催）NPO法人日本都市農村交流ネットワーク協会 NPO法人農楽マッチ勉強会

（後援予定）農林水産省近畿農政局 京都府 筑波書房

「六次産業化」を考えるシンポジウム申し込み用紙

申し込み締切日：3月16日（月）

◎NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会関係者の方及び一般の方

FAXまたは、メールでお願いします。電話での受け付けてはしていません。

申し込み先： NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会 事務局担当 吹田知久

事務局 FAX番号：075-344-0465 （京都市市民活動総合センター 内）

メール：jimukyoku@gtnet.sakura.ne.jp

◎NPO法人農楽マッチ勉強会 関係者の方は

事務局：山本文則 携帯：090-3443-9588

申し込みはメールでお願いします yamamoto@noramatch.com

以下、（①シンポジウムのみ、②シンポジウムと夕食交流懇親会）申し込みます

会場住所：〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 6-2 2-2 0

電話：06-4796-3371

JR 大阪駅から新梅田研修センターまで直通バスで5分 [20分おきに出発]

大阪駅 桜橋口を出てすぐ、高架下よりバスが出発します。（バス停はございません）

運行時間がのび、さらに便利になりました！

8時00分始発→19時00分最終



氏名	住所	①か②	電話番号